



おめでとうございます！

## 大田原市明るい地域づくり功労表彰

問総務課 A2階  
TEL(23)8761

3月1日(火)、大田原市庁舎南別館2階会議室において、平成27年度大田原市明るい地域づくり功労表彰式を行い、個人7名と1団体の方々を表彰しました。この功労賞は各分野(芸術、科学、文化、スポーツ・産業など)で市民の誇りとなる顕著な功績を挙げ、大田原市の名声を高めた個人または団体に授与されます。

受賞されました方々は次のとおりです。おめでとうございます。

### ●受賞者・功績(敬称略)

#### ■個人

○原科 太一

【功績】第40回全国少年少女スポーツチャンバラ選手権大会

小太刀初段以上の部優勝 桶小太刀3級以上の部優勝

第41回全日本スポーツチャンバラ選手権大会

長剣フリー2段以上の部優勝

○原科 圭汰

【功績】第41回全日本スポーツチャンバラ選手権大会

小太刀1・2級の部優勝

○君島 拓時

【功績】第41回世界スポーツチャンバラ選手権大会

長剣フリー1・2級の部優勝

○藤田 ヤス

【功績】第19回全日本シニアソフトテニス選手権大会

混合65歳以上の部優勝

○大杉 安子

【功績】第17回米・食味分析鑑定コンクール国際大会

都道府県代表お米選手権金賞

○ハシモ株式会社 渡邊 雄也

【功績】第52回技能五輪全国大会タイル張り競技金賞

○ハシモ株式会社 斉藤 真人

【功績】第53回技能五輪全国大会タイル張り競技金賞

#### ■団体

○大田原中学校駅伝部

【功績】第23回全国中学校駅伝大会男女出場

男子準優勝・女子14位



## 大田原市小中一貫教育基本方針について

問学校教育課 湯 TEL(98)7113

平成27年度、市教育委員会は小中一貫教育の導入について、宇都宮大学教育学部 松本 敏 教授を委員長とする市小中一貫教育検討委員会を設置し、5回の会議と1回の先進地視察を実施し、基本方針(案)をまとめました。

3月14日開催の市教育委員会でその内容について協議し、下記のとおり決定いたしました。

平成28年度は若草中学校区と金田北中学校区をモデル校区とし、下記の目的・目標を達成するための取組について、教職員だけでなく、保護者、地域の声も反映できるよう両地区で協議していく予定です。さらに他中学校区の導入につきましても、検討委員会で協議し、計画をまとめていく予定です。

### (1)目的

9年間を見通した教育システムを構築することにより、教職員間の相互理解を深め、個への小中一貫連続した支援に取り組み、人間性や学力の向上、対人関係力の向上、さらに、これからの社会に主体的に貢献できる実践力を育成する。

### (2)目標

- ①9年間を通して、課題解決力や物事を見通す力、さらには将来設計力を育む。
- ②9年間を通して、主体性・自律性を育み、自己重要感を高める。
- ③9年間を通して、他者と交流・協働することで、コミュニケーション力と対人関係力を育む。
- ④個への連続した支援ができる情報伝達・情報共有を推進する。
- ⑤これからの社会に必要な学力を向上させる施策を策定する。 ⑥地域との連携を進め、地域の活性化に貢献する。
- ⑦小中保護者間のコミュニケーションを促進する。 ⑧部活動の小中の連携を図る。

### (3)主な取組内容

- ①9年間の教育目標の明確化 ②9年間の指導の系統性を図ったカリキュラムを作成する。
- ③課題解決力等を育むための共同研究を行う。
- ④自己重要感を高めるための9年間を見通した達成感を味わえる教育活動を行う。
- ⑤年齢の違いを超えた児童・生徒の相互交流活動を行う。
- ⑥「児童生徒指導票」の統一形式を作成し、発達障害児等の配慮を要する児童生徒に関する情報共有を進める。
- ⑦地域の特性・人材を生かした学校と地域の交流活動を行う。
- ⑧小中PTAの融合を図り、合同の行事・事業を行う。
- ⑨小中を通じ、部活動の在り方の連携を図り、児童生徒、指導者の相互合流を行う。

